



サポート従事者夏季パソコン講座を開催

CTF 松阪では、10月19日と26日の2日間、松阪市障害者福祉センターにおいて、サポート従事者を対象としたパソコン講座を開催しました。

今回のテーマは、いま話題の『リナックス』。

普段慣れ親しんでいる Windows とは異なる操作方法に、受講者全員戸惑いながらも、この新しい OS の可能性に期待を込めて受講しました。

さらに、1枚の CD-ROM で起動することができ、そこからパソコンのファイル操作ができるという機能があり、これなら Windows が起動しなくなっても、ハードディスク内のデータを救い上げることが可能で、このテクニックはこれからのサポートに生かすことができるという発見がありました。

8月から始まった今年の夏季講座はこれで終了しましたが、CTF 松阪では来年もこの時期に夏季講座を開催できればと考えております。テーマに関するご要望・ご意見などがありましたら事務局までお聞かせください。



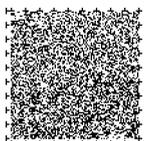
ウィニー事件の裁判について

ファイル共有ソフト「ウィニー」を開発、インターネットで公開し、ゲームソフトの違法コピーを手助けしたとして、作者が著作権法違反（公衆送信権の侵害）のほう助罪に問われた裁判は、大阪高裁での逆転無罪判決を不服として最高裁に上告され争われることとなった。

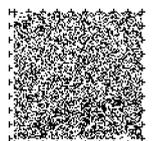
検察側、弁護側それぞれの主張はもっともだと思われることばかりで、法律の素人の自分には判断できないが、それを使う人が著作権を侵すような使い方をすることを知っても、その作者が罪に問われるのには肯定しがたい気持ちもある。著作物の違法コピーは何もウィニーの使用に関係なく存在すると思うからである。

それよりも切実な問題は、ウィルスに感染したパソコンからウィニーの機能を悪用して情報を公開されてしまうことではないかと思う。そして一旦公開された情報は削除することができない。自己の興味や欲望を満たすためにウィニーを利用することは即刻やめてもらいたい。また官公庁や企業では、職員にウィニー利用禁止を命じ、違反者には厳罰をもって対処してもらいたい。そうでなければ、いつか我々市民の個人情報が漏えいするという危険性が大きいからである。

(H.O)



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





もう少し長いプログラムが書きたい

これまでなぜ小物しか作れなかったのかというと、アドレスバーには1行しか入力できないという制約があったからです。だったらアドレスバー以外のもっと広い場所にプログラムを書き込めばいいわけです。そのような広い場所はいったいどこにあるのでしょうか？ Web ブラウザのウィンドウを一生懸命眺めても見つかりませんね。その場所はファイルの中にあるのです。具体的に言うなら Web のコンテンツを記述する HTML 文書の中にあります。この文書の中にプログラムを埋め込むことができるのです。HTML 文書の中にプログラムを書き込む場合、行数に関する制約はありません。10 行でも 100 行でも、好きなだけ書き込むことができます。そのためにはプログラムの入れ物となる HTML ファイルを用意する必要があります。

それではメモ帳を開いてリスト 1 の内容を打ち込んでください。日本語の文字を除いてすべて半角で入力します。打ち込んだら適当なフォルダに名前をつけて(例えば iremono01.html というファイル名)保存します。なお保存する際には文字コードの種類を ANSI にしてください。

```

<html LANG="ja-JP">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=shift_jis">
<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript">
<title>プログラムの入れ物</title>
<script type="text/javascript"><!--

// この行を削除してここにプログラムを書く

// --></script>
</head>
<body>

<p>プログラムの入れ物。</p>

</body>
</html>
    
```

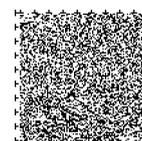
↑ リスト 1 プログラムの入れ物となる HTML ファイル (iremono01.html)

入力ミスが無ければ「iremono01.html」ファイルを Web ブラウザで開くと右図のようなページが表示されます。

図 7 →



つづく



活動報告

【10月】

障害者対象夏季パソコン講座
(5日)

サポート従事者夏季パソコン講座
(19日、26日)

障害者対象個人向けパソコン講座
(6日、13日、20日、27日)

活動予定

【11月】

サポート会員スキルアップ研修会
10日 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座
10日、17日、24日
各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



まつさか歴史街道

奈良街道

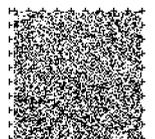
奈良街道は「伊賀越え奈良みち」と呼ばれ、松阪市中林町の月本の追分から嬉野新屋庄町、嬉野川原木造町を経て雲出川を渡り津市へ入り、久居の城下町をとおり、戸木町から美里町五百野で伊賀街道に合流、長野峠を越えて伊賀市に入り、伊賀市からは大和街道で京都府南部の笠置町をとおり奈良市に至る。

松阪市域では、伊勢街道の分岐点から雲出川までの 3.5km ほどと短いですが、月本の追分に建つ常夜灯は高さが 4.5m ほどもある大きなもので一見の価値がある。また、その昔この辺りには旅人や駕籠かき、馬子などのための立場（休憩所）が置かれていたという。

(写真は月本追分に建つ常夜灯)



次号につづく





今月は、ワーク会員さんのスキルアップに積極的に活躍され、ワーク会員さんからも信望厚いA. S様からご投稿いただきました。

78

驚いた事

A. S

私は、1年半前から月2回20人程で教えて頂くカラオケの教室に、友達と通っています。

その教室では、順番に先生の横で1人ずつ練習します。その時、誰もが楽譜を持って歌うのに、70代の女性でいつも楽譜を持たないで先生の横で歌われる方がみえます。私と友達はその方の事を、「何もすることないから、2週間の間にじっくり練習出来て覚えられるんだろうな」と話していました。

ある時その方と話す機会があった私は、「歌を、いつも暗記されていて凄いですね」と声を掛けさせて頂きました。すると驚いたことにその方は、「教室に来て、その時、順番が回ってくる間に覚えるんやわ」とおっしゃいました。

「え〜!!」私は目が点になりました。「私ほど忙しい人は、いないんやわ」と話され、「朝から、グランドゴルフして、昼から仕事に行き、帰ったら家事をして洗濯して寝るのは12時頃だ」とおっしゃいました。

私が思っていた事とは、何という違いでしょう？

それならどうして、そんなに短時間で覚えられるんでしょう。私は何十回歌っても、歌詞もメロディーも覚えられず、とても1人で楽譜を見ないで歌うなんて出来ません。

その方がおっしゃるには「私は、絵のような感覚で覚える」とおっしゃっていました。世の中には、何と凄い方が見えるものだと感心します。

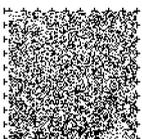
CTFの方々もそうですが、どこに行っても素晴らしい方がいらして、私は大いに刺激を受けます。いろんな方とふれあい、話をさせて頂く事はとても素晴らしい事ですね。



編集後記

このところ、毎日のように新型インフルエンザの拡大が、報道されています。

手洗い、うがいはされていると思いますが、外出される時はマスクもお忘れなく。インフルエンザにかからないようにしましょうね。



CTF 通信第 80 号

2009年(平成21年)11月発行

発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

